

大 賞

氏 名 ラヴィ シャンカール
(Ravi SHANKAR)
生年月日 1920年4月7日 (71歳)
国 籍 インド



プロフィール

北インドのヴァラナシに生まれたラヴィ・シャンカール氏は、10歳のときに兄ウダイ氏の主宰するインド舞踊団についてフランスに渡り、その後、18歳になるまで、舞踊団の一員として欧米各地の公演に参加。この少年時代の西洋体験は、同氏のその後の芸術活動に深く影響している。

帰国後、師アラーウッディーン・ハーン氏の下で、インド古典音楽の研鑽を重ねた同氏は、精力的なコンサート活動に加え、舞台音楽、映画音楽などを手がけ、その豊かな才能を開花させていく。サタジット・レイ監督の映画『大地のうた』三部作では、映像を支える美しい音楽で世界中の多くの人々に深い感動を与え、アジアの民族音楽の正しい評価を、さらに幅広くもたらすことになった。また、メニューイン氏（バイオリニスト）等西洋の偉大な音楽家たちとの共演を試み、インドの楽器シタールが西洋音楽にも調和することを証明した。

同氏の豊かな才能は、指導的な側面にもみることができる。音楽学校を設立し、後進を育成する一方、米国の大学で教鞭をとるなど、若い世代と積極的に接触した。

同氏の幅広い演奏活動は、現在に至るまで、世界各地で意欲的に展開されるとともに、オーケストラを始め、ロック、邦楽、前衛音楽等との様々な「出会い」を生み出している。

主な作品

○映画音楽

サタジット・レイ監督『大地のうた』三部作 (1955, 56, 59)

R・アッテンボロー監督『ガンジー』1985

○作 曲

『ラーガ・ジョゲシュワリ』1969 『シタール・コンチェルト1番』1970

『シタール・コンチェルト2番』1980 『マハトマ・ガンジーに捧ぐ』1982

『ガナシャム』（オペラ）1989

○著 作

『My music, My life』1969